

モモの家だより9月号

2026年9月1日

児童発達支援センター モモの家

ホームページはこちら ⇒



朝夕の風に涼さが感じられる日が増え、少しずつ秋の気配が近づいてきましたね。お盆明け、登園してきた子ども達が、家族でお出掛けしたことや、おじいちゃん・おばあちゃんの家に行ったことなどを、たくさん聞かせてくれました。楽しかった夏の思い出ができたようで、私たちも嬉しく思います♪



さて、これから行事の多い秋を迎えますが、夏の疲れも出やすい時期です。子ども達の体調の変化に気を配りながら、今月も元気に過ごしましょう。

【 御礼 】

保護者会より、昨年度までの保護者会の活動費をご寄付いただきましたので、自由あそびの充実のために、玩具を購入させていただきました。

みんなに大人気のトミカやプラレール、お人形のお世話アイテムなどが、モモの玩具に仲間入りしています。

大切に遊んでいきたいと思います。ありがとうございました。



モモコラム

今回のテーマは「ことばのちから」。

仕事をしながら家のことをやって、子育てをして…とあわただしく毎日過ごしていると、ついつい目に見えることをことばにしてしまいます。「●●しないなら▲▲しないからね」「走らないでね」。気持ちは重々わかります(^)。ことばは「言霊(ことだま)」というように、ちからを持っています。「走らないでね」と言われると、「走る」ということばが子どもにはインプットされ、意識は「走る」方に向きやすくなります。それは大変！「やらないでって言ったでしょ！ヽ(￣ ￣)」という展開が予想されます。だとしたら、「してほしい行動」をことばにしてみましょう。「ママと一緒にいてね」「一緒に行こうね」。そうすると子どもは「どうすればいいのかがわかり、行動に移しやすくなります。もう一方も同じこと。「●●しないと一年生になれないよ！」「▲▲だとおにいさん(おねえさん)になれないからね！」。それを聞いて、「そんなに大変なら(楽しくないなら)学校(園)に行きたくない！」と登校拒否や行き渋りに繋がってしまったり、それこそ大変です。子どもにとって小学校も園も、楽しいところであってほしいですよ。

だから、子ども自身が楽しく就学を迎えたり園に通ったりできるよう、「〇〇できたらカッコいい1年生になれるね！」「これをがんばれたらおにいさん(おねえさん)だね！」など、子どもも大人も前向きになれることばを使ってみませんか？まずは「できるところから少しずつ」、試してみてくださいね。きっと効果はあらわれますよ(^_-)☆。

Mail s-momo@family-care-service.or.jp

TEL モモの家直通 080-4512-7565

ひだまりてらす 0182-30-0123 (代)

※代表番号にかけていただいた際は、「モモの家」に御用である旨をお伝えください。

※急なお休みや遅れて登園してくる場合は、**午前10時まで**に電話でご連絡ください。

※電話の受付時間は**午前8時30分から午後5時30分**となります。この時間以外は電話をお受けできません。ご了承ください。

メールはこちら ⇒



- 10月分の通園・個別指導予約表 送付日
・・・9月17日(木)

- 予約開始日・・・9月24日(木)

※ 受付開始は連休明けとなりますので、
よろしくお願い致します。

今後の行事予定

- ◆ 10月13日(火) 避難訓練
- ◆ 11月14日(土)・28日(土) 運動会
- ◆ 12月15日(火)～17日(木)
クリスマス会

R9年

- ◆ 1月28日(木) 第2回健康診断
- ◆ 3月10日(水)・11日(木) お別れ会
- ◆ 3月14日(日) 卒園式

※運動会・クリスマス会・お別れ会は定員があります。
行事の詳細は改めてお知らせします。

おしらせ

苦情受付時間が変わりました。

訂正前 午前9時～午後4時



訂正後 午前8時30分～午後5時30分

よろしくお願い致します。

